

市史編さんだより

佐伯の自然誌



市史編さん自然部会
部会長 武石 宣彰氏

「自然豊かな佐伯市」とよく言われますが、一体どれほど豊かなのだろうか？そんな素朴な疑問を持つ人もいるかもしれません。そんな疑問にも答えるべく、佐伯市史編さんの中で佐伯市の自然の豊かさが明らかにできればと、自然部会では各分野の専門家の方々が、資料や文献、記録などを調べ、さらに現地の調査を行っています。

里地里山、海岸部から島嶼まで各種の樹木や草本が繁茂し、その自然環境の中で多くの動物が生息しています。そして、地形の変化や気候の変化によって、これらの植物や動物の生息状況が変化してきます。

長い年月をかけて形成され、そして今なお変化を続けているこの大地とそこに繁茂する植物、さらにその中で生息する動物たち。そんな自然に思いをはせ、私たち人間もその一員として森林を保全し、里地里山を作り、川や海の資源と環境を守りながら暮らしを続けていきます。この自然生態系の仕組みと自然の循環を佐伯の自然誌として記録していきたいと思っています。

(武石宣彰氏・日本野鳥の会大分県支部佐伯地区支部長)



メジロ (武石氏撮影)
撮影日：2020年2月1日
撮影場所：佐伯市長谷

「発行」
佐伯市教育委員会
社会教育課
市史編さん係
(TEL22-4095)

市史編さん活動報告

佐伯市史の編さんも今年で4年目を迎えました。令和4年度に上巻、5年度に中・下巻が完成する予定です(販売は6年度の予定)。今後この刊行計画のもと、総監修の豊田寛三氏をはじめ編集委員会(委員長・佐藤晃洋氏)と各専門部会を中心に取り組んでまいります。

なお、今年度の委員会・専門部会は、下記の日程で開催しましたので報告いたします。

- 4月15日 市史編集委員会
- 6月28日 先史・古代・中世部会
- 7月 1日 近代部会
- 7月 9日 民俗部会
- 7月29日 近世部会
- 8月 2日 文化財部会
- 8月 5日 自然部会
- 10月 1日 民俗部会(分科会)
- 11月11日 市史編集委員会

大手前の古い写真を探しています！

大手前の公園にあった動物園、寿屋の屋上の遊園地(観覧車やコーヒーカップなど)、寿屋のレストラン、映画館の写真を探しています。

また、市史に掲載するために、その他の古い写真についても探しています。お持ちの方がいらっしゃいましたら、市史編さん係までご連絡をお願いいたします。



大手町商店街
(昭和35年頃)

イノウエ靴店の隣に寿屋第1号店が建てられていました。

大手町商店街
(昭和38年頃)

大手前には映画館(東宝セントラル劇場)がありました。



市史編さん係では市内の各地の調査を行っています。
今回、調査した内容の一部をご紹介します。

佐伯市指定文化財

河内笠地蔵

種別：市指定有形文化財
所在地：宇目大字河内

頭の上に大きな笠が設けられている、非常に珍しい地蔵菩薩（じざうぼさつ）です。

基礎部分に置かれた台座の上に地蔵立像が安置され、地蔵の背面の石柱の上に饅頭型の笠が設置されています。また、基礎の前面には、享保五年の文字と法名が彫られています。地蔵菩薩は供養塔として造られることが多いですが、この笠地蔵は墓碑として造られており、貴重な文化財といえます。



種別：市指定有形民俗文化財
所在地：弥生大字大坂本

この塔は、寛延三（一七五〇）年に建てられました。蝨や蝗は稲に害をもたらす虫（稲虫）のことであり、主にイナゴやウンカのことであります。

当時の人々は稲や粟を食い荒らす虫害を悪霊のしわざと考えました。そして、虫を焼き捨てる行事が各地で行われていました。

この塔は、そのような犠牲になった虫を供養するためのものです。2メートルの高さで、北面には「南無阿弥陀仏」と刻んであります。



地域の伝統行事（風習）

村祈祷（大字戸穴）

新しい年を迎えて、地域の中に病気などの悪いものが入ってこないように守ってもらうための行事です。今回、年の神区での村祈祷の様子を見学させていただきました。

宮司が祝詞を唱え、地区住民の氏名を読み上げる祈祷が行われます。その後、班ごとに御幣（せき札）が配られます。各班長が持ち帰り、地区の入口に取り付けます。各家には祈祷札を配布します。また、例年祈祷終了後に直会（なおらい）が行われますが、今年はコロナ感染の影響により中止となり、参加者には弁当が配られました。



ともめすび（本匠）

中秋の名月の日に行われる行事です。箕（みい）の上に行うそくを立て、彼岸花やススキ等を供えます。一緒にゆでた芋や栗、お菓子をそれぞれの家が土間や玄関の外に用意しておきます。そして、小学生以下の子どもたちが日暮れ頃から家々を回り、お菓子をもらって帰ります。

宇津々地区では、子どもたちが「十五夜おくれ〜」と声をかけながら、置いてあるお菓子をもらい、その家を出く際に「ありがとさん」と言っそうです。



宇津々地区の様子

【お問い合わせ・連絡先】

佐伯市教育委員会 社会教育課 市史編さん係 ☎22-4095 【メールアドレス】 hensan@city.saiki.lg.jp